

「記憶」上映会

2021年
9月30日(木)

会場 テアトルサンクスクリーン4

各回定員
150名(先着)

**入場
無料**

● 上映スケジュール

上映時間 110分

第1部 13:00

第2部 16:00

第3部 19:00

● 共催 「福井に子どもシェルターをつくる会」・「福井西ロータリークラブ」・「みに・キネマ・福井」

※駐車場はサカエパーキングをお使いください。駐車券を持って会場に来ていただければ、
1時間分の駐車券をお渡しいたします。

お問い合わせ先

よつば法律事務所(担当 端) TEL: 0776-28-3331

コロナウイルス蔓延防止策について

※マスクの着用をお願いします。 ※会場入り口で検温を実施します。

女子少年院で出会った少女たちの過去、現在、未来…
赤裸々に語られる悲しみの記憶そして…
人は変われる社会は変えられる。

記憶

少年院の少女たちの未来への軌跡

監修・監督: 中村すえこ
後援: 法務省 特別協力: 横浜女子学院
主題歌: 「DEAR FRIENDS」 PERSONZ
制作配給: マンガル・J-ROCK ASIA
製作記憶製作基金
再現ドラマキヤスト
鎮西寿々歌: 福元理子 / 玉藤成珠 / 中澤達也 / 佐田正樹
ナレーション: 秋本奈緒美



少年院在院中の少女たちの赤裸々な過去、現在そして未来・・・。

—幸せになってもいいのですか?—

INTRODUCTION

本作監修監督の中村すえこは、自らも少年院出院者として少年院出院者を支援する団体セカンドチャンス!で活動し、全国に9カ所ある女子少年院に講話に出向いている。その中で、出会った少女からの質問で「幸せになんでもいいんですか?」と問われる・・・少年院に収容される少女は犯罪をした者だが、その前に少女たちは、虐待、ネグレクト、放任ではなく放置に近い環境で育った被害者なのではないか・・・?そのことが本作製作の起因となる。少年がどうして少年院に収容されることになったのか?そして少年院で学び新しいスタートをするのになぜ社会が大きな壁になっているのかということを少女たちの赤裸裸の言葉を通して、多くの人に知ってもらいたい。のためにドキュメンタリー映画という表現手法で多くの人

に現実を知ってもらい、本作で人は変われる社会を変えられるという一步を示していく。

女子少年院にカメラを入れドキュメントしていくには多くの困難があったが、法務省をはじめとした関係団体の協力、そして本作製作に寄付を賜った多くの個人団体の方に賛同いただき製作が2年前より始動した。

少女たちのかつての記憶、ボタンの掛け違いは再現ドラマとして描き、佐田正樹、中澤達也、秋本奈緒美(ナレーション)はじめとした中村すえこの想いに賛同したキャストが演じている。主題歌もデビュー35周年を迎えたPERSONZが企画に賛同、代表曲でもある「DEAR FRIENDS」となるなど中村すえこと製作陣やキャスト、賛同者の想いが詰まっている。

STORY

2018年2月女子少年院の退院式からカメラは回りはじめる。その後佳奈(仮名)は大阪の職親プロジェクトに引き取られることになるのだが・・・そこで待っていた現実とは!?

女子少年院では中村すえこが4人の少女に話を聞いた。2歳の時から乳児園に入り犯罪を犯すまで施設で生活した佳奈(仮名)、母子でドラッグに頼り窃盗で生活を賄いその後逮捕された沙羅(仮名)、容姿コンプレックスからホストにはまりDVを受けた美和(仮名)、家庭関係や友人関係の絆から美人局で逮捕された遥香(仮名)とそれぞれの記憶を紐解いて

いく。現代の少女が抱える複雑な事情や背景が語られていく。そして少年院での生活や過去の反省、そして将来の夢や希望・・・少女たちの赤裸々の言葉が胸を打つ。

また少女たちを見守る法務教官、職親プロジェクト代表、保護者などにもインタビューし、彼女たちの抱えている悩みや将来についても語られる。

4人の少女たちのかつての記憶は、再現ドラマとして浮き彫りにする。

また女子少年院矯正教育の様子や生活実態も充実に記録。

1年間に及ぶ少年院少女たちと女子少年院のドキュメンタリー。



監修監督：中村すえこ

製作統括 演出(ドrama)：吉岡市雄

プロデューサー：島野伸一 岸あや子 三宅晶子

構成要本：井本智恵子

ディレクター(ドキュメント)：鍋田雅之 青島祐

撮影(ドrama)：平尾徹

VFX：柳原誠

美術：平井涼朗 坂田幸穂

エディタリスト：鶴本幸一 石田舞也

ヘアメイク：川崎かづ

MA：タマタマアリース



制作基金と上映会について

本作は、多くの方の寄付とご協力によって製作されています。今後本作を多くの方にご覧になっていただきたいと思っており引き続き上映会のための寄付を募集しております。詳細は、(新HPアドレスの寄付ページ)

また、各団体や個人の方に上映会を主催していただければと思っております。

合わせて詳細をご覧いただきお問い合わせください。

お問い合わせ kioku@magneticv.net ☎03-6540-5966 J-ROCK ASIA 担当吉岡 / 島野

後援：法務省

特別協力：株名女子学園 大阪保護観察所 良心塾

「記憶」実行委員会野田詠氏 前田直樹 横山実代 横山孝典

撮影協力：日本航空高等学校・日黒サテライト DORCE 1 町田さやか美容クリニック

Special Thanks: GREEN FUNDING ご支援者 寄付を賜ったご支援者

制作：マジカル J-ROCK ASIA 2019年/日本/16:9/HD/110分

製作：記憶製作基金

©2019 記憶製作基金 / マジカル J-ROCK ASIA

主題歌「DEAR FRIENDS」PERSONZ



出演(再現ドラマ)

鏡西寿々歌 福元理子 工藤

成珠 / 中澤達也 / 佐田正樹

ナレーション 秋本奈緒美



全国順次上映会実施予定 詳しくは公式webにて

公式 web <https://nakamurasueko.com/kioku.html>

